

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	レゴンキッズ都島		
○保護者評価実施期間	2026年1月15日		～ 2026年2月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27人	(回答者数) 27人
○従業者評価実施期間	2026年1月15日		～ 2026年2月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所の敷地が広く、プログラムに応じてスペースの使い分けができる。	・集団療育や専門的支援等、活動に応じて場所を使い分けることができ、気持ちの切り替えにも役立っている。	・職員での声の掛け合いや、立ち位置等配置を吟味し、けがや利用児同士のトラブル等がないように更なる連携を行う。
2	・全職員が有資格者で、特性に応じた専門性のある支援の提供を行っている。	・専門職も入り、課題の分析を行い、個々の特性に応じた具体的な支援を設定し行っている。	・スタッフ間のみならず、関係機関と更なる共有を行う。
3	・職員が保護者様に寄りそい、共感的な支援を行っている。	・毎回の送迎時に、保護者様が感じている困りごとや心配事について全職員が丁寧に受け止めている。その上で、具体的な支援方法をともに模索し助言を行っている。	・多様な相談にも対応できるように研修を行い、専門性を高めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会や家族支援プログラムなどの未実施。 ・事業所と保護者様との交流機会が少ない。	・児発官不在期間があり、保護者会や家族支援プログラムなどの未企画だったため。	・保護者様同士の交流の場をもうけ、保護者様が気軽に足を運んでいただけるようなプログラムを提供していく。
2	・事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の保護者様への周知・説明が不十分だった。	・事業所では、各種マニュアルの策定・運用ができてはいるが、保護者様への周知・説明が十分ではなかった。	・現在策定しているものの周知をしっかりと行っていく。
3			